

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
1	全体	東京都手をつなぐ育成会 本人部会(当事者)	○チラシに記載されている言葉でわからないものはない。 ○短くわかりやすい言葉で書かれていると思う。 ○区市町村の窓口置く場合もあるかと思うと、折りたたまない形(現行案)でいい。 ○背景が白で、文字が黒というのは、わかりやすい。文字の大きさもわかりやすい。	御意見ありがとうございます。
2			○チラシの裏面にも、表面と同じ相談連絡先の記載があった方がわかりやすい。裏面の場面のイラスト4つを縮小し、少しずつ上にずらせば、表面の連絡先を載せられるのではないか。	No16の御意見があり、より多くの当事者の方がご利用いただけるように、自分の電話番号の記載欄を裏面に設けました。
3			○相談したことで、自分が職場などに居づらくなることが心配。犯人捜しが始まることもある。「困ることはないよ。」という一言を明記しておいてもらえるとよいと思う。	表面に反映しました。
4			○カードサイズにして、相談窓口のQRコード部分を載せて、コンパクトに持ち運べるというのではないか。	切り取ってコンパクトに持ち運ぶこともできるように、このチラシのQRコードを表と裏の左下に記載しました。
5	その他		○知的障害者の方に届いて欲しい。郵送料も値上げしているし、予算の問題もあると思うが、愛の手帳の送付時に個別郵送できたら、確実に行きわたるのではないだろうか。 ○知的障害者からの相談実績が少ないのは、知的障害者の障害特性（話すときにもごもごしてしまう等）によるのかもしれない。相談を受ける体制として、障害特性を理解していただきたい。 ○チラシに書かれている「悪口を言われた」「じろじろ見られてバカと言われた」はハラスメント。知的障害者に限らず、あってはならないことだ。（チラシ案の修正が必要、という趣旨での意見ではない、とのこと。）	○令和7年度予算が確定していませんので、確実な回答ができかねますが、区市町村や障害者団体経由で印刷したチラシを配布するとともに、施設やグループホームを含めた都内の障害福祉サービス事業所にメールで周知をするなどコストがかからない周知方法も合わせて検討していきます。 ○例年実施している職員向け研修会(東京都職員及び区市町村職員等対象)などを通じて、障害特性等の理解促進に努めていきます。

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
6	全体	東京都手をつなぐ育成会 本人部会(支援者)	○サイズは現在のチラシ案のままとし、自分で折り畳み、1/8サイズにして持ち運べるようにできるとよいのではないかと。折りたたんだ際に、1/8のサイズに場面が入るようにレイアウトを調整するなどして。	反映いたしました。
7	全体		○配布されたチラシ案は、ルビ位置のずれ等が見受けられるので、印刷をする際は留意いただきたい。	反映いたしました。申し訳ございませんでした。
8	その他		○東京都手をつなぐ育成会本人部会（ゆうあい会）の総会が、例年6月第3日曜に開催される。ここでチラシ完成物を周知できると情報が行き渡るのではないかと。他にも周知の場があるので、別途相談いただければ。	周知に御協力いただけるとのこと、ありがとうございます。

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
9	全体	東京都知的障害特別支援学校PTA連合会 (当事者) 【オンライン会議】	○背景が白で、文字が黒というのは、わかりやすい。文字の大きさもわかりやすい。	御意見ありがとうございます。
10	表面		○「いやなこと」は「イヤなこと」のほうがわかりやすい。（複数の当事者より）	反映いたしました。
11			○相談したことで、自分が「困ることはないよ。」という一言を明記しておいてもらえるとよいと思う。	反映いたしました。
12	裏面		○「みんなと一緒に作業をやりたいかったのに・・・」は、文章が長くてわからない。 ○「すぐに身近にいる・・・」の「身近」がわからない。	次のとおり、修文いたしました。 (修正前) みんなと一緒に作業をやりたいかったのに、「あなたは見ていればいいから」と言われて、入れてもらえなかった (修正後) 「あなたは見ていればいいから」と言われて、入れてもらえなかった (修正前) すぐに身近にいる・・・ (修正後) すぐに近くにいる・・・
13			○裏面にも相談先があったほうが良い。	反映いたしました。
14		○裏面下の「すぐに相談してください」のところに、ドラえもんやドラゴンボールなどの助けてくれそうなキャラクターがいて、吹き出しにするとよいと思う。	東京都のキャラクター（すけだちくん）を掲載しました。	

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
15	全体	東京都知的障害特別支援学校PTA連合会	○相談の電話をするとどんなことを聞かれるか「いつ、だれに、どこで、どんなことを」を明記しておく、電話をする前に整理して話をするができると思う。	表面に反映いたしました。
16	裏面	(保護者) 【オンライン会議】	○QRコードなどの案内ではなく、自分の連絡先の電話番号を記載する欄が裏面にもあったほうが良い。	反映いたしました。
17	表面	東京都知的障害特別支援学校PTA連合会(当事者) 【後日回答書】	○相談の仕方をおしえてください！ ○「相談して」と言われてどこに？と思った。相談したらどうなるの？がわからない。近くにあるのかがわからない。	「このチラシの下に書いてある番号に電話をしてください。」と記載しました。
18			○字が沢山だと難しいです。 ○絵が沢山あるとわかりやすいです。 ○いっぱい文字がある	御意見ありがとうございます。令和7年度にイラスト作成委託を行う予定です。
19			○わかりやすい	御意見ありがとうございます。
20			○クリーム色も分かりやすかったです	御意見ありがとうございます。オンライン会議時に共有画面で編集しながらお話を聞かせていただいたことに対する御意見かと思えます。No1、No9の御意見により、背景は白にさせていただきました。
21			○嫌な事はどんな事ですか？例や例えを教えてください ○何をする施設かを詳しく教えてください。	御意見ありがとうございます。文字がたくさんだとわかりにくいという御意見が多いため、全体的に短く、わかりやすい文章にしております。なお、本チラシは、支援者の方にも届くように普及啓発をする予定です。

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
22	裏面	東京都知的障害特別支援学校PTA連合会 (当事者) 【後日回答書】	○誰に言えばいいの？	表面に「このチラシの下に書いてある番号に電話をしてください。」と記載しました。
23			○自分が思ってる事があって分かりやすい 追記で学校で言えない事も聞いてほしい 友達関係のトラブルも聞いてほしい ○暴言(アホ 死ねなど)や、イジメ(暴力)も増やしてほしい。 ○おどされたときやお金トラブルも例にあるといいと思いました ○嫌がらせ(生徒・教師から)を増やしてほしい。	御意見ありがとうございます。障害者差別解消のための相談窓口を案内するチラシであるため、関連する連絡先を記載させていただいております。なお、他の相談窓口につなぐのが適切な相談があった場合も、東京都障害者権利擁護センターでは相談先のご案内をいたします。
24			○いやなことの例が私はこわいです。気持ちが悪い事なので絵は明るい顔がいいです。 ○いっぱい文字がある	御意見ありがとうございます。令和7年度にイラスト作成委託を行う予定です。明るいイラストで親しみやすいチラシにしたいと思います。
25			○見やすいと思います	御意見ありがとうございます。
26	その他		○「こう言われたら相談するんだね」と具体例でしか考えられなかった。 ○障害児とはなぁ～に？	御意見ありがとうございます。文字がたくさんだとわかりにくいという御意見が多いため、全体的に短く、わかりやすい文章にしております。なお、本チラシは、支援者の方にも届くように普及啓発をする予定です。

事前にいただいたご意見について

障害者差別解消支援地域協議会部会 第2回	
R7.1.23	資料5-1

No	項目	団体名	内容	修正案
27	その他	東京都知的障害特別支援学校PTA連合会（保護者） 【後日回答書】	○自分が何をするのがピンと来てないようでした。行動の流れを明記してほしいです。	表面に「このチラシの下に書いてある番号に電話をしてください。」と記載しました。
28			○1点目が、【知的障害のある方へ】と頭に記載がある点です。子供によっては、知的障害、と書かれているものをどう感じるだろうか、と思います。知的障がいにも個人差と個性があります。この知的障害のある方へ、と記載は無くし、“こんな困ったことがあったら” “的な呼びかけの方が良いと考えます。	本チラシは、区市町村等の窓口での配布も予定しています。多くの方が利用する窓口で、知的障害の方やその支援者に手に取ってもらいたいと考えていますので、【知的障害のある方へ】と対象者を明記しています。
29			○2点目は、文字が多いということです。これは、娘が申し出ておりましたし、眼の動きからも感じました。[あなたの話を聞くのを仕事にしている人がお待ちしています] から以下の窓口の羅列はなくても良いのではないのでしょうか？すぐ相談できるよう電話番号はひとつだけでも良いと思います。障がいの個人差はあるにせよ、QRコードを読み込んだところで、理解できる割合が多いとは思えません。 また文章にふりがなをふっただけでは、伝わりませんが、イラストを多用することで、様子が伝わると思います。	当事者や障害者団体の委員等からの御意見があり、福祉事務所や就労支援センター等の連絡先も記載しております。自分の電話番号を記載する欄に、自分が一番相談しやすい電話番号を1つ記載しておくなど、個々に利用しやすい方法でお使いいただければと考えています。 なお、令和7年度にイラスト作成委託を行う予定ですが、できるだけわかりやすいイラストにしたいと考えています。